

カンボジアの勲章
塚協特任教授が受章

小松大

カンボジアのアンコール
世界遺産国際管理委員会で
特別専門家委員を務める公
立小松大の塚協真二特任教
授は14日、小松市役所に和
田慎司市長を訪ね、教育、
科学、司法などの功労者に
贈られるロイヤル・モニサ
ラポン勲章を受章したこと
を報告した。

同委員会は世界遺産で
あるアンコール遺跡の保
全などを担う組織で、特
別専門家委員6人のうち



受章を報告する塚協特任教授
(右)
|| 小松市役所

塚協氏を含め4人が受章
した。長年にわたり、同
遺跡の維持管理に取り組
んだ功績が認められたとい
う。

塚協氏が「文化財の価値、
周辺の自然環境、観光地の
魅力、住民の住みよさの4
つを調和させたい」と話し、
和田市長は「小松とカンボ
ジアの若者の交流促進に尽
力してほしい」と応じた。
小松短大の木村誠准教授が
同行した。